

# KiRaRi

## 小樽歯科衛生士専門学校同窓会

### ☆目次☆

- ☆小樽歯科衛生士専門学校同窓会会長挨拶・・・1
- ☆小樽歯科衛生士専門学校学校長挨拶・・・2
- ☆平成23年度定時総会・・・3
- ☆会計報告・監査報告・お知らせ・・・4
- ☆当期記事の紹介・・・5
- ☆リカバリー研修のお知らせ 橋本幸子さん・・・6
- ☆リカバリー研修シラバスの紹介・・・7
- ☆「未就労歯科衛生士の再就職ニーズの検討」に関する研究のアンケート調査の報告  
薄井 由枝さん
- ☆アンケート結果・・・9
- ☆新幹事の紹介・・・10
- ☆北海道歯科衛生士会小樽支部よりお知らせ・・・10
- ☆くりぼっちの小樽探訪(Vol. 6)・・・11
- ☆みんなの掲示板・編集後記・・・12

### 小樽歯科衛生士専門学校校歌

作詩 河邨文一郎  
作曲 木村雅信

一、波のひかり 揺れてましろむ  
花のかけに 泉あり  
われらつとに 街角に湧く  
人あたたかき 街角に湧く  
愛と知と技をつちかい  
我が学び舎よ  
いのちあふれよ

二、ふるさとを めぐり連なる  
山のかなた  
われら仰ぐ北の星座  
闇ふかきほど 輝きを増す  
星かけを 胸にはくくみ  
わが学び舎よ  
灯かかげよ

三、雪の炎 もえる小樽の  
海のうえ  
われら夢む 冬の虹  
わが熱き胸 ほとぼしり出て  
病む人の胸にとどけと  
虹に輝け

## 今年度に向けて

小樽歯科衛生士専門学校同窓会会長 八木明美

会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、4月の定時総会では役員が改選されました。3月に卒業した43期生 藤倉愛乃さん、黒田崇之さんを新幹事・庶務に迎え、新役員は気持ち新たに今年度事業を執行しております。今年には名簿を作成する年にあたり「同窓会名簿の作成」が事業に加わり、同窓会だよりとともに希望者の皆様のお手元に到着する予定です。

毎年10月に発行している同窓会だより「KiRaRi」には、昨年ご協力いただきましたアンケート調査の結果を報告しております。研究に携わっていた薄井由枝さんからの記事も掲載しています。アンケート調査へのご協力ありがとうございます。

現在、小樽市歯科医師会は「歯科衛生士リカバリー事業の構築化」といった事業を本格的に展開しております。同窓会はこの事業への協力として、2月17日に開催されました小樽市歯科医師会学術発表会において「同窓会の考えるリカバリー事業の構築」をテーマに発表する機会をいただき

ました。発表した内容は、①知識の修得として授業聴講制度・学校図書室の活用、②技術の習得として学校での基礎実習の習得、③応用実習として歯科医院での臨床実習、④ホームページでの臨床実習受け入れ歯科医院マップの掲載、⑤実習後のフィールドバックを案として提案しております。関心のある方は詳細をホームページに掲載しておりますのでご覧ください。また、事業の進捗状況については学校専任主任橋本幸子さんにお問合わせください。

なお、「リカバリー事業」は潜在歯科衛生士の社会復帰を目的としています。同窓会としては、社会復帰を願う会員の声に応えるために、今後もこの事業への協力を継続していこうと考えています。会員の皆様には、ホームページやだよりを通してお知らせしていきますので、一人でも多くの会員がこの事業を利用して社会復帰を果たしていただければと思っています。この事業も皆様からのご意見をいただいたおかげです。ありがとうございます。

最後に、今年度も同窓会役員は多くの会員の皆様のご意見や感想が反映できるよう、一丸となって頑張っていきます。ホームページ・総会案内を通してご意見ご感想を気軽にお寄せください。今年もよろしく願いいたします。

## ついにやりました！ 学校、潮ねりこみ優勝！

小樽歯科衛生士専門学校 学校長 熊澤隆樹

今年も、潮ねりこみに学生・職員・本会と参加者もあり、100名を越える梯団を組むことができました。学生の熱心な練習、そして職員の熱意も加わり、4年目にして並列ではありましたが、優勝できました。私も旭川での会議の後、橋本主任と直行してどうやら踊りは見られましたが、息の合ったアイデアあふれるものでした。休み明けには、本会で祝賀会という声もあり、楽しみです。



さて、本学の入学者は今年も32名ということですが、ようやく、学生指導対策部長として郷保雄先生(元北海道立小樽桜陽高等学校校長)を迎えることができました。すでに夏休み前まで75校以上なる学校訪問をしていただいております。その上、学生相談にも応じてもらっています。専任教員として、橋本主任、嶋倉、三上、笹山専任に今年より鳥田(本校15期)専任、非常勤と

して星川(道立衛生学院卒)専任も加わるという体制になっております。今春、17名の卒業生は全員国家試験に合格し、就職も決まりました。しかし他の会立の学生3名不合格者を出したことを聞いており、気を引き締めているところです。

話は変わりますが、北海道歯科医師会では、リカバリー研修と称して、未就業者の衛生士の復職を助ける事業を行っています。この紙面でご紹介があると思いますが、希望に応じた対応を考えておりますので、是非、ご連絡ください。

今春の入学者の出身校の状況についてお知らせします。小樽商業5名、桜陽4名、双葉4名、潮陵2名、水産2名、(小樽市内17名)、倶知安、蘭越、稲西、石狩南(2名)、釧路工業、上ノ国、室蘭東翔、岩見沢緑陵、浦河、紋別、美唄尚栄、白樺学園、帯広大谷です。

親子2代の入学もお待ちしておりますので、素晴らしい職業への道を是非ともご紹介ください。



歯科医師会会員



小樽歯科衛生士  
専門学校教務

## 小樽歯科衛生士専門学校同窓会 平成24年度 定時総会次第

開催日：平成24年4月7日  
開催場所：日本橋  
司会：尾谷 吉枝

- 1、開会の辞 副会長 高瀬 佳子
- 2、会長挨拶 会長 八木 明美
- 3、来賓挨拶 小樽歯科衛生士専門学校 学校長 熊澤 隆樹
- 4、議長・副議長選出 議長 大森 悦子(12期)  
副議長 田村 美恵子(10期)
- 5、議事録署名人選出 塚本 かおり(12期)  
大越 則子(13期)
- 6、報告事項(すべて承認されました)
  - 1)平成23年度 事業報告 資料1
  - 2)平成23年度 収支決算報告 資料2  
監査報告
  - 3)その他・未就業歯科衛生士のアンケート結果報告について
- 7、議決事項(すべて承認されました)
  - 1)役員改選 資料3
  - 2)定期預金解約について
  - 3)第1号議案 平成24年度事業計画案審議 資料4
  - 4)第2号議案 平成24年度予算案審議 資料5
  - 5)その他
- 8、その他
- 9、閉会の辞 副会長 高瀬 佳子

## 平成23年度 同窓会事業報告

{1}事業 自 平成23年4月1日  
至 平成24年3月31日

実施月日	事業内容	開催場所	参加者
4月2日(土)	定時総会	グランドパーク小樽 16:30~	45名
4月2日(土)	親睦会	グランドパーク小樽 17:00~	47名
7月30日(土)	潮まつり 学校協賛 寄贈お茶 72本		10名 学生75名 他 職員
2月17日(金)	小樽市歯科医師会 学術発表会 演題：歯科衛生士 リカバリー事業の システム構築	小樽歯科衛生士 専門学校 2F	3名 他 30名

広報に関すること

(1)会誌『KiRaRi』発行 10月下旬

関係団体及び関係諸機関との連携強化

- (1)小樽市歯科医師会との連携
- (2)関係官庁との連携強化
- (3)小樽歯科衛生士専門学校との連携強化
- (4)四会合同協議会との連携

{2} 諸会議

- ・定例総会 4月2日
- ・三役会 2回 8月1日、2月4日
- ・役員会 1回 3月28日
- ・役員会及び編集委員会 2回 6月23日、9月21日
- ・役員会及び幹事会 1回 1月21日
- ・監査会 1回 3月31日
- ・ホームページ会議 2回 8月4日、9月21日

## 新役員改正

執行機関

	平成21~23年役員	平成24年役員
会長	長：八木 明美 (第16期)	八木 明美 (第16期)
副会長	長：高瀬 佳子 (第1期) 尾谷 吉枝 (第13期)	高瀬 佳子 (第1期) 尾谷 吉枝 (第13期)
幹事	長：角田 祐子 (第14期)	竹内真由美 (第20期)
計	橋本 幸子 (第7期)	橋本 幸子 (第7期)
庶務	葉師寺弘子 (第8期) 工藤由美江 (第9期) 佐々木敦子 (第12期) 鳥田 美雪 (第15期)	葉師寺弘子 (第8期) 工藤由美江 (第9期) 鳥田 美雪 (第15期)
書記	中井 昌恵 (第23期) 村井 孝子 (第19期) 堀 真弓 (第35期)	黒田 崇之 (第43期) 佐々木敦子 (第12期) 堀 真弓 (第35期)
監事	栗林 文子 (第5期) 藤澤 雅子 (第9期)	栗林 文子 (第5期) 藤澤 雅子 (第9期)
	角田 祐子 (第14期)	角田 祐子 (第14期)

編集委員会

委員長	長：栗林 文子 (第5期)	栗林 文子 (第5期)
委員	員：藤川 泰恵 (第12期) 八木 明美 (第16期) 和泉 望美 (第16期) 堀 真弓 (第35期) 鈴木 杏奈 (第41期) 坂井 愛 (第41期) 上田ちひろ (第42期) 綿谷恵里奈 (第42期)	三鍋 恵子 (第11期) 藤川 泰恵 (第12期) 八木 明美 (第16期) 和泉 望美 (第16期) 堀 真弓 (第35期) 堀 真弓 (第35期) 坂井 愛 (第41期)

## 平成24年度同窓会事業計画

自 平成24年4月1日  
至 平成25年3月31日

実施予定日	事業内容	場所・時間	参加人数
4月7日(土)	定時総会	日本橋 16:30~	37名
4月7日(土)	親睦会	日本橋 17:00~	41名

名簿作成に関すること 10月下旬発送予定

広報活動に関すること

(1)会誌『KiRaRi』発行予定 10月下旬発送予定

関係団体及び関係諸機関との連携

- (1)小樽市歯科医師会
- (2)関係官庁
- (3)小樽歯科衛生士専門学校
- (4)四会合同協議会

{2}諸会議

- 定例総会 4月7日
- 役員会 必要に応じて
- 幹事会 必要に応じて
- 編集委員会 必要に応じて
- 監査会 1回

{3}委員会

編集委員会

{4}執行機関

会長 副会長 幹事長 庶務 会計 書記

## 監査報告書

小樽歯科衛生士専門学校同窓会  
会長 八木明美様

1. 監査の範囲 自 平成23年4月1日  
至 平成24年3月31日
  1. 会計管理に関すること
  2. 業務運営に関すること
2. 監査実施年月日 平成24年3月31日
3. 監査の概要  
平成23年4月1日から、平成24年3月31日までの、  
会計管理及び業務運営について監査をおこないました  
ので、ご報告いたします。  
会計管理につきましては、関係役員の出席を得、関  
係書類の照合確認を行い正確性を検討いたしました。  
業務運営については、定例理事会に出席し、業務執  
行の妥当性を検討いたしました。
4. 会計処理は公正妥当、業務についても適正に運営され  
ていたことを認めます。

小樽歯科衛生士専門学校同窓会

監事 栗林文子 (栗林)

監事 藤澤雅子 (藤澤)

総会・親睦会 出席者 41名

1期1名、4期1名、6期1名、7期1名、8期5名、  
9期1名、10期1名、11期4名、12期6名、  
13期5名、14期3名、15期3名、16期1名、  
18期1名、20期1名、21期1名、28期2名、  
41期2名、43期1名

の方々が出席して下さいました。

## お知らせ

北海道子供の歯を守る会主催

### 「道民公開講座」の御案内

日時：12月8日（土） 15：30～17：00

場所：経済センター（小樽市稲穂2-22-1）

内容：「0歳から100歳までのハッピーフォーラム」と題して

①講師による1時間のお話

道新に昨年1年に渡り掲載した記事の内容

（フッ化物、唾液の話、口臭、口腔乾燥症など）

②市民を含めた座談会

口腔から健康に関する内容の座談会の予定

講師：兼平 孝先生（北海道大学歯科診療センター予防歯科講師、北海道子供の歯を守る会理事）

受講に関して：無料 連絡なしで当日そのまま入れます

○お問い合わせ先：よい歯・つよい子 **北海道子供の歯を守る会事務局**

〒073-0016 滝川市一の坂町東3丁目3番9号

アヒコ歯科医院

TEL (0125) 24-8711

当番幹事のお二人から記事をよせていただきました。

### 『在宅歯科衛生士の皆さんに向けた研修のご案内』

皆さんこんにちは。12期の藤川です。

今回、会誌KiRaRiの紙面をお借りして、在宅歯科衛生士のための研修会のご案内をさせていただきますことになりました。

私は昭和54年より小樽市保健所に勤務しておりますが(長いでしょうか)、この間に地域の歯科保健対策も随分と広がりを見せ、むし歯予防は元より歯周疾患予防、口腔機能の維持・向上と、妊婦さんから乳幼児、成人から高齢者(虚弱高齢者を含む)まで事業は多岐に渡っています。

ところが近年、事業を担っていただく歯科衛生士を募集しても、札幌からの応募者ばかりで地元からの応募がないのが現状です。養成学校や衛生士会支部まで整っている歯科の社会資源が充足している環境なのに、とても残念でなりません。

そこで、地域の歯科衛生士活動に興味をお持ちの歯科衛生士の方を対象に研修会を開催する運びとなりました。

しばらく子育て等のため歯科衛生士のお仕事から遠ざかっているけれど、ご興味をお持ちの方、毎日は働けないけれど時々であれば歯科衛生活動をしたいとお考えの方、この機会に研修会を受講してみませんか？

研修内容：地域の歯科保健活動の取組紹介

開催日時：11月14日(水) 10:00～2時間以内

開催場所：小樽市総合福祉センター 会議室(4階)

受講人数：先着15名

申込方法：小樽市保健所 健康増進課 藤川まで

TEL 0134-22-3110

E-mail fujikawa-ys@city.otaru.lg.jp

### 『歯科衛生士となって感じたこと』

第42期 上田 ちひろ

私が歯科衛生士として働くようになり、早くも3年目になりました。1年目の頃から比べるとできることも増えてきましたが、まだまだ上手くできないこともあり、先輩の歯科衛生士さんや先生方に支えられ、ご指導していただきながら、充実した日々を送っています。

仕事はもちろん楽しいこともあります。正直大変なことも多々あります。しかし、患者さんが喜んでくれたり、以前できなかったことができるようになった時には、とても嬉しく、この仕事を選択し、継続していてよかったなと、やりがいを感じます。

最近、重度の歯周病患者さんの担当を任せられ、時に先生や先輩方と相談しながらも二人三脚でペリオの改善に向けて頑張っています。

先日は職場のスタッフ数名と院外の救急講習会に参加し、心肺蘇生法などを学ぶ機会もありました。日々の診療に直接的な関わりはないかもしれませんが、これから先、いつか役に立つ日が来るかもしれません。

これからもたくさん患者さんと接し、技術だけではなくコミュニケーション能力も培い、人として成長できるように、もっと努力して立派な歯科衛生士になれるように、頑張っていこうと思っています。

# リカバリー研修のお知らせ

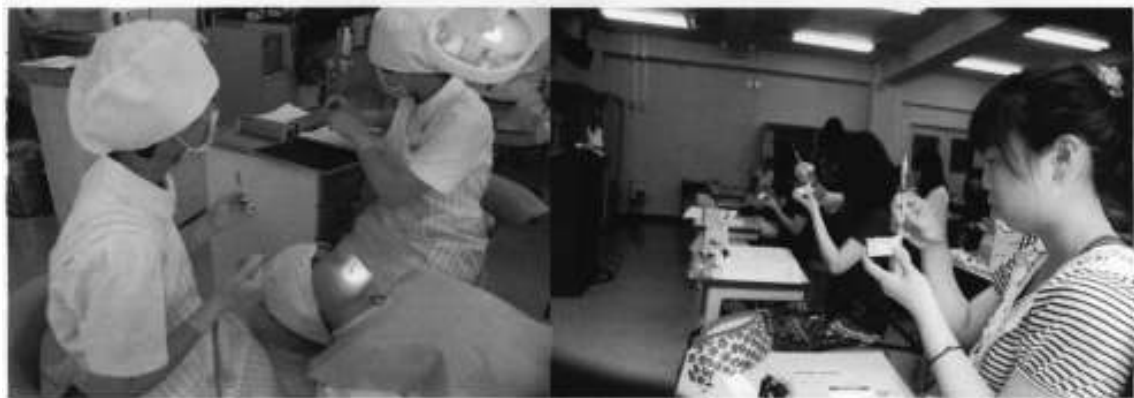
## 【リカバリー研修とは】

慢性的に歯科衛生士が不足している現在、未就業歯科衛生士の方に職場復帰してもらおうと、全国多数の歯科医師会では再就職のための講義・講演や実習を行っています。小樽市歯科医師会では今まで小樽歯科衛生士専門学校で行っていた聴講生制度をリカバリー研修として実施し、小樽歯科衛生士専門学校同窓会も協力していきます。

次ページと同窓会ホームページに、秋以降の主要三科（予防処置、診療補助、保健指導）のシラバス（授業予定）を掲載します。受講希望の同窓生は下記の要領でお申し込みのうえ受講して下さい。

## 【受講手続き】

- ① シラバスにより時間割・授業内容を確認
  - ② 学校へ時間割の確認（電話または直接来校）  
（時間割・授業内容は変更になる場合あり）
  - ③ 申し込み  
（電話申し込みの場合は当日来校時に申込書記入）
  - ④ 当日は授業時間の30分前までに来校  
持ち物・・・ナースシューズ（スリッパ、サンダルなど）  
筆記用具、ノート、レポート用紙など  
☆実習の場合（上記のもの以外）  
白衣（なければ白っぽいエプロン、素足不可）  
必要書類・・・受講申込用紙（電話の場合は当日記入）  
歯科衛生士免許のコピー（必須です。無い場合は受講できません。）  
受講料・・・90分（2時間） 1,000円
- ※なお、実習の場合 化粧、つめ、髪の毛、ストッキングの色などにご留意下さい。



# 平成24年度 主要三科 授業予定

時間 I 9:00~10:30、 II 10:40~12:10、 III 13:10~14:40

## 歯科保健指導

日付	時間	内容
11月5日	III	ライフステージ別 歯科衛生介入 障害者
11月13日	III	臨床に歯科衛生活動、齲蝕(小児) 歯周病(成人)、障害者
11月20日 (実習)	I・II	ブラッシング指導 相互練習
11月22日	II	地域歯科保健活動 健康教育と実践例
11月27日 (実習)	I・II	ブラッシング指導 相互練習
1月23日 (実習)	I・II	ブラッシング指導 相互練習 2年生と相互実習
2月7日	I・II	交流分析を知る エゴグラム体験

## 歯科診療補助

日付	時間	場所	内容
10月30日	I・II	教室	口腔内写真撮影について
11月6日	I・II	実験 実習	暫間被覆冠の作成 口腔内写真撮影実習
11月7日	I・II	実験 実習	暫間被覆冠の作成 口腔内写真撮影実習
11月13日	I・II	実験 実習	暫間被覆冠の作成 口腔内写真撮影実習
11月14日	I・II	実験 実習	暫間被覆冠の作成 口腔内写真撮影実習
11月22日	I	教室	非協力児への対応
11月29日	I・II	実験 実習	小児への対応 口腔内写真撮影実習
11月30日	I	実験 実習	FC歯髄切断法 口腔内写真撮影実習
12月13日	I	実験 実習	FC歯髄切断法 口腔内写真撮影実習
12月14日	I	実験 実習	冬休み課題説明 口腔内写真撮影実習
12月21日	I	実験 実習	冬休み課題説明 口腔内写真撮影実習
1月25日	I	実習 実習	スタディーモデル印象採得 デンタル写真撮影実習
1月31日	I	実習 実習	スタディーモデル印象採得 デンタル写真撮影実習
2月1日	I	実習 実習	スタディーモデル印象採得 デンタル写真撮影実習
2月5日	I・II	実習 実習	スタディーモデル印象採得 デンタル写真撮影実習

日付	時間	場所	内容
2月8日	I		患者介助実習
2月14日	I		患者介助実習
3月7日	I・II	教室 実習	義歯の取扱い リベース、リライニング、T-コンデ
3月12日	I・II		登院試験

## 歯科予防処置

日付	時間	場所	内容
11月2日	I・II	実験 実習	マネキンによるスケーリング 相互実習 歯面研磨
11月9日	I・II	実験 実習	マネキンによるスケーリング 相互実習 歯面研磨試験
11月16日	I・II	実験 実習	マネキンによるスケーリング 相互実習 スケーリング
11月21日	I・II	実験 実習	マネキンによるスケーリング 相互実習 スケーリング
11月28日	I・II	実験 実習	マネキンによるスケーリング 相互実習 スケーリング
12月5日	I・II	実験 実習	マネキンによるスケーリング 相互実習 スケーリング
12月6日	I	教室	超音波スケーラー・エアスケーラー 歯面清掃器
12月7日	I	教室	超音波スケーラー・エアスケーラー 歯面清掃器
12月12日	I・II	教室 実習	PMTCの理解 相互実習 スケーリング
1月21日	I・II	教室 実習	冬休み課題解答・解説 相互実習 スケーリング
1月22日	I・II	教室 実習	偶発事故の理解 相互実習 超音波スケーリング
1月24日	I	教室	脳貧血の対応
2月6日	I・II	実験 実習	スタンダードプリコーション 相互実習 エアスケーラー
2月12日	I・II	実験 実習	PMTCについて 相互実習 偶発事故
3月4日	I・II	実験 実習	症例検討 相互実習 スタンダードプリコーション
3月6日	I・II	実験 実習	症例検討 相互実習 PMTC
3月11日	I・II	教室 実習	まとめ 相互実習 外部患者
3月13日	I・II	教室 実習	まとめ 相互実習 外部患者

平成23年度厚生労働省研究費補助金地域医療基盤開発推進研究事業  
「未就業歯科衛生士の再就職ニーズの検討」に関する研究のアンケート調査の報告

国立保健医療科学院 客員研究員 薄井 由枝

昨年9月に実施させていただきました上記研究のアンケート調査では、小樽歯科衛生士専門学校同窓会の皆様に多大なるご協力をいただきました。おかげさまで、40.5%の回収率を得ることができました。誠にありがとうございました。心より感謝申し上げます。  
そこで、簡単ではございますが、結果の一部を報告させていただきます。

本研究のデータは、他の4地域（関東・中部・関西・九州）との総集計です。今回の集計データから、歯科衛生士として「就業中の人」と「現在未就業だが復職希望者」を抽出し解析しました。その結果、後者は、既婚者で、家庭環境は世帯人数や子供の数が相対的に多く、年齢層別では「子育て中の30代」と「家族の介護や看護が修了したと考えられる60代」により多い傾向が見られました。さらに、就業年数においては、未就業で復職を希望する衛生士群（ $9.33 \pm 5.96$ 年）は、就業衛生士群（ $14.37 \pm 8.59$ 年）と比べ、有意に短いことも示されました。

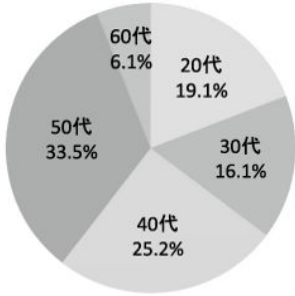
これは日本において歯科衛生士という業種が、女性のみが従事する職種であるため、家庭での役割が主となり、その最中には、職業的役割を継続できない現実があると考えられました。それを裏付けるように回答者からは「復職をためらう理由」として「育児」や「家庭との両立」が挙げられ、これらの要因が現実的に仕事に就けない理由となっていることが示唆されています。また、復職に際する希望勤務時間帯や賃金および業務内容についても、未就業者はフレキシブルな非常勤を望み、自身の技術などの不足を感じているためか、希望賃金も就業衛生士の希望賃金より、低く評価する傾向にありました。

本研究で得られたこれらの結果を踏まえ、未就業歯科衛生士に対する研修会の実施やその案内を伝える効果的な方法、また子育てしながら就業が継続できる社会的環境整備などの具体的な就労支援対策についてさらなる見当が必要であることが示唆されました。

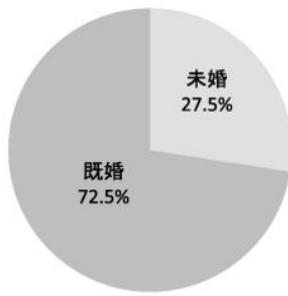


# アンケート結果

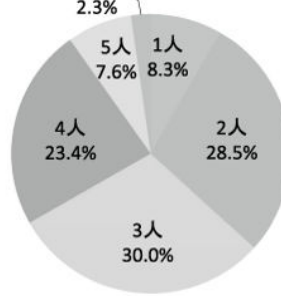
回答者の年齢区分



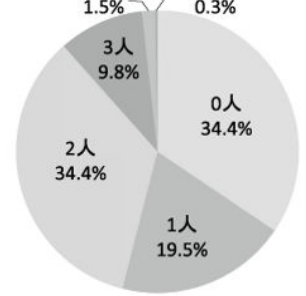
婚姻状況



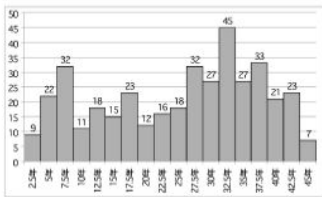
世帯人数



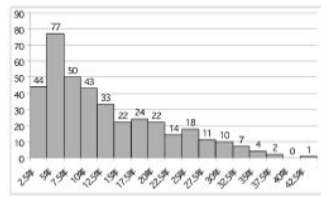
子供の数



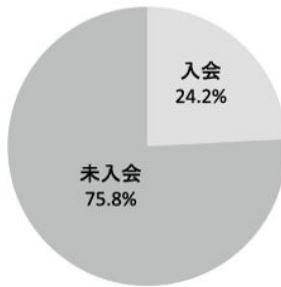
DH免許取得後の年数  
平均年数=23.66年±12.1



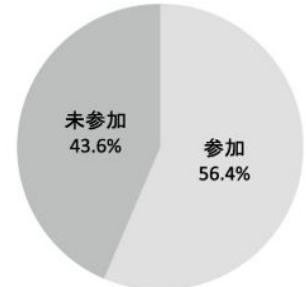
DH勤務年数  
平均年数=12.27年±8.77



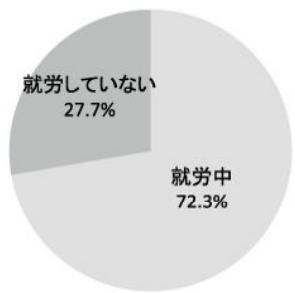
DH会への入会



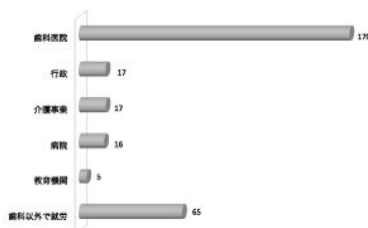
研修会参加



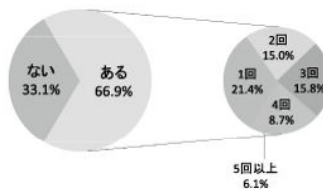
現在の就業状況



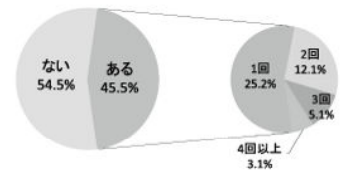
現在の就業所



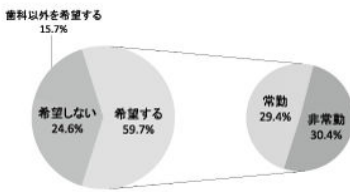
転職の有無と回数



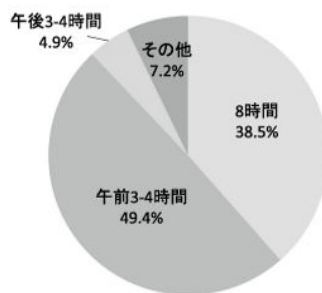
歯科以外の勤務経験と歯科以外での転職回数



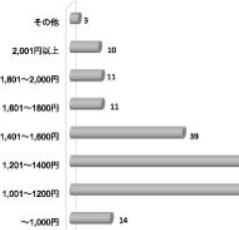
復帰の希望



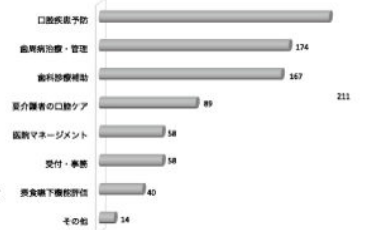
希望勤務時間帯



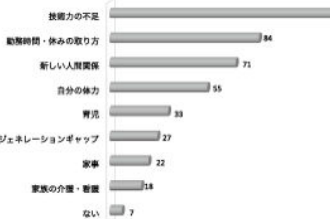
希望賃金



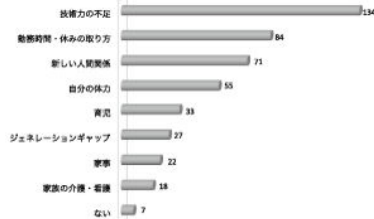
希望業務内容(複数回答)



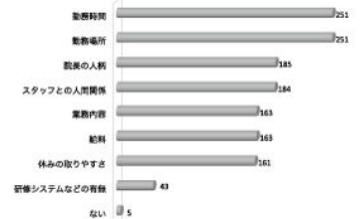
復職に関する心配事 (複数回答)



復職をためらう理由(複数回答)



復職に際し重視する点(複数回答)



新幹事紹介…43期生が新会員として加わりました。  
幹事と同窓会役員を引き受けてくださったお二人を紹介します。  
皆様よろしく願いたします。

藤倉 愛乃さん

こんにちは、第43期卒業の藤倉愛乃です。  
私は、この春に歯科衛生士専門学校を卒業し、市内の歯科医院に就職しました。  
最初のころは仕事も失敗ばかりで、先生や先輩衛生士さんに迷惑ばかりかけてしまい、申し訳ないやら、いっそやめてしまおうかなんて思いでいっぱいでした。ですが、働いて数ヶ月たちますと仕事も多少慣れてきて、その中でやりがいを見つけたり、できる仕事が増えたりしてきて、今は毎日楽しく働いています。  
まだまだ人としても衛生士としても未熟なので、日々努力を怠らずに頑張っていきたいと思っています。

黒田 崇之さん

入学当初は、はじめからわかっていたことなのですが、女子の中の唯一の男子ということで、緊張と不安でいっぱいでした。しかし、それは先生たちの細かい配慮やご指導、また同級生の思いやりと理解で3年間やってこれたんだと思います。  
在学中は色々とありましたが、やはり一番印象に残っているのは各歯科医院への臨床実習でした。そこで先輩たちがテキパキと働いているのを目の当たりにして、自分にもできるだろうか？できるようにになりたいという気持ちになってきました。そして、実習先の先生から「君は女の子の中の一人の男子なのだから、頑張りなさい。」と励ましていただいたことです。  
今は、吉田先生のご指導の下、毎日が勉強です。宿題もあって忙しいですが、先生方やクラスの仲間たちへの感謝の気持ちを忘れずに、一日でも早く仕事を覚えるように頑張ります。

## 北海道歯科衛生士会小樽支部よりお知らせ

日時：11月18日(日) 13:30~16:00 =場所：いなきたコミュニティーセンター=  
講演題予定 館先生による「**口腔ケアと摂食・嚥下リハビリテーション  
その関連性と対応方法について～**」

研修費…会員¥1,000 会員外¥3,000  
申し込み・お問い合わせ：研修担当 小笠原  
メール：otaka.bluesky@forest.ocn.ne.jp  
電話：090-1384-1233  
F A X：0134-32-1274 (熊澤歯科 小笠原宛)

公衆衛生より：11月11日9:00~12:00いい歯の日のイベントあります

場所：小樽歯科衛生士専門学校 お手伝いいただくと日当あり！！  
また、衛生士会に入会すると北海道歯科衛生士会からの会員派遣事業として、企業検診や企業の歯科相談などのお手伝いいただくと、¥10,000~¥15,000の報酬がもらえたり、研修会も会員外¥3,000~¥5,000のところ無料~¥1,000になったり…勉強もお手軽な金額でできて、さらにはちょっとしたアルバイトもできる！！また、色々な人達との情報の交換ができます！！  
会費：新入会員(入会時)¥18,500⇒以前入会していた事がある方再入会ということで入会金なしの¥15,500でOK！！

次年度以降 ¥15,500

また、小樽支部の事業として、学校への口腔衛生指導など行っており、平日の活動が多いため、在宅の衛生士さんも探しています。どうぞ、皆さんご協力願いたします。

詳細は小樽支部支部長：立野まで 携帯メール：acchan/dayo@d.vodafone.ne.jp  
電話：090-2877-7692  
F A X：0134-24-4472

# くりぼっちの小樽探訪 第6回

今回のくりぼっち、小樽運河(といっても北運河)です。

手宮にあるこの場所は古い建物もあり、静かな場所です。さっそくご案内しましょう。

普段観光の名所として知られる運河は浅草橋とその近辺の倉庫群ですが、北運河は今でも小型船舶が多く停泊しており、昔の様子が何となく想像できます。



小樽運河の完成は、大正12年(1923年)長さ1,300m 幅40mの水路として作られました。

昭和59年に埋め立て工事が始まり、臨港線へとその姿を変えていきました。



北運河の終点では、噴水のある運河公園とその奥に旧日本郵船小樽支店を望むことができます。

公園の中央に設置された噴水は当時の水路の1/4サイズになっています。

天気の良い昼下がり、噴水のそばに腰を掛けて涼む母子の姿があり、地元市民の憩いの場として定着しているようです。

小樽歯科衛生士専門学校

# 学 生 募 集

親子二代にわたる入学をお待ちしています。  
歯科医師会推薦・AO推薦の制度あり。  
下記までお問い合わせください。

一般社団法人 小樽市歯科医師会立 小樽歯科衛生士専門学校  
〒047-0032 小樽市稲穂2-1-14  
TEL0134-27-3001 FAX0134-27-3018  
E-mail:otaru-dh@saturn.plala.or.jp  
http://otaru-dental-school.com/



## ■お知らせ■

今年度は名簿発行の年となり、同窓会だよりとともに希望者の皆様に発送させていただきました。

来年の同窓会総会と親睦会の当番幹事は**3のつく期(3・13・23・33・43期)**です。お手伝いの程、よろしく願いいたします。お会いできることを楽しみにしております。

くりぼっちの小樽探訪もvol6を迎えました。皆様が小樽で行ってみたい、懐かしいと思われる場所をくりぼっちが取材してくれますよ。

ご意見、ご感想、取材してほしいことがございましたら、同窓会事務局(小樽歯科衛生士専門学校 0134-27-3001、ホームページのご意見箱)まで、ご一報ください。

## ■編集後記■

「KiRaRi」7号をお届けします。今回は少し内容を変えて同窓会としての将来像を企画しました。親睦を深め、会員間の情報源になればと会報づくりをはじめ、さらにホームページを利用できるようになり、若人の力によるところの大きな同窓会・編集委員会です。

これからも時の流れに乗り遅れることのないように、できそうなことは取り組んでみたいものです。一人でも多くの会員の皆様からのご意見・ご感想をお待ちしています。

毎回、快くご協力くださる小樽市歯科医師会の先生方をはじめ、同窓会会員の皆様のご支援をいただいて発行できたことに、深く感謝申し上げます。

編集委員長：栗林 文子(5期)

編集委員：三鍋 恵子(11期) 藤川 泰恵(12期) 八木 明美(16期) 和泉 望美(16期)  
堀 真弓(35期) 坂井 愛 (41期)